

# とおかまち

6/10

## しっかり植えてニャ!

「猫の手も借りたい」ほど忙しい作業の代名詞だった手植えの田植えも、いまは機械化が進みほとんど見られなくなりました。ふる里貸農園(湯山)では、毎年首都圏から100人前後が訪れて農作業に汗を流します。この日、犬と猫は監督員でした。

### 主な内容

- **高機能消防指令センター運用開始** …… 2-5
- 市内体育施設使用料一覧 …… 6-7
- 18年度採用十日町市職員募集 …… 8
- 地域の風～支所からのたより～ …… 10-11



# その1分が市民の生命と財産を守る！ 高機能消防指令センター運用開始

災害発生時は的確な情報収集と迅速な対応が最も重要…。十日町地域消防本部で整備が進められていた高機能消防指令センターが完成し、5月23日(月)にしゅん工式が行われました。地震により、当初予定から2か月遅れの完成です。

高機能消防指令センターは、119番通報受付から出動指令までをコンピュータ化し、発信地表示システムと連動した地図検索装置による災害地点の特定や出動隊の自動編成を迅速に行うなど、被害を軽減するための最新システムを完備しています。運用に至るまでの経過や主な機能・メリットをお知らせします。



## これまでのシステム

これまでの指令システムは、通信指令員が行政区、世帯主名、目標となる建物などを電話で聞きながら住宅明細図(紙地図)を開き、災害地点を特定していました。その後、電話番号などから災害地点を特定できる機能を備えたコンピュータを導入し、出動までの時間短縮を図ってきました。しかし、電話番号などの入力作業は通信指令員が行わなくてはならず、災害地点の特定には、まだまだ時間がかかっていました。導入から10年以上が経過した旧システムは、老朽化が著しく故障すると修理ができないような状況でした。そのため高機能指令システムの導入が求められており、昨年ようやく新

システムの工事が始まりました。

## 旧システム撤去中に発生した中越大地震

昨年10月14日、新システム入れ替えのために仮設の通信指令室を設置しました。仮設指令室には、4台の電話器や2台の地図検索システム入りパソコン、無線など最低限の機器のみが設置されました。そんな中で発生した昨年10月23日の中越大地震。当然、最低限の機器のみでの対応を余儀なくされました。特に地震発生後、どの車両が出動できる状態なのか、出動した車両はどこでどんな活動をしているのかなど、車両の管理は困難を極めました。十日町消防本部の本署・分署・分遣所

昨年10月から今年4月まで使用した仮設の指令室



## 住民の安心・安全のために



十日町地域消防署長  
江村 久 (56歳)

昨年10月まで使用していた旧指令システムは、平成2年3月に更新したもので、当時は最新鋭のシステムでした。しかし、災害受付から出動指令まですべて人為的に行うため、指令員の技術や知識、経験など個人の能力に頼る面が多く、常に客観的な水準を保つことが困難なことも事実でした。また、関係機関や支援状況の連絡など自動化されてなかったため、災害発生時の指令室は混乱状態に陥ることもありました。

新しいシステムは、発信地表示や地図検索装置をはじめとする高速コンピュータや情報通信機器を駆使するなど、情報化社会に対応したものです。これにより、指令管理業務を人的能力に頼ることなく、災害受付から出動指令の自動化を図り、現場活動の早期着手が可能になりました。

県内では、3年ほど前から次々に導入されており、十日町地域にとっては待ちに待った導入です。このシステムを利用すると、出動までの時間を約1分短縮できます。1分という時間は、現場ではとてつもなく長い時間です。少しでも早い現場到着が被害軽減につながり、人命救助に威力を発揮することを期待しています。しかし、指令システムがいくら新しくなっても、扱うのは人間です。機能をフルに生かし、効果的に運用できるよう、我々も精進を続けます。

に加え、近隣の応援車両も加わり、台数がふくれ上がったからです。指令室では、119番通報を受けながらの車両管理は不可能に近い状態でした。どの車がどこへ出動しているかなどは、駐車場に設置された前線本部が仮設指令室から連絡を受けて行いました。木札や紙に車両名を書き管理したのです。どのようにしたら車両の管理を円滑に行えるか、まさに手探り状態でした。

地震により工事は一時中断し、建物の耐震補強を施すために設計変更が行われました。3月中旬の完成予定が約2か月遅れ、5月にずれ込み

ました。高機能消防指令センター総合整備事業の総事業費は、約2億4、131万円でした。

## 新システムの主な機能とメリット

新指令システムには、さまざまな機能が追加されています。

- ① 発信地表示システム  
固定電話からの119番通報を受信すると同時に、必要に応じて通報場所を瞬時に特定できます。
- ② 音声合成装置による予告指令と  
出動指令（コンピュータ指令）  
発信地表示システムと連動して、119番通報を受信しながら災害種別（火災・救助など）や災害発生場所（エリア）などを予告指令として合成音声により放送し、災害発生場所などが特定されると詳細な場所や出動車種などを放送します。この音声は、本署・分署・分遣所すべてに一斉に流れます。
- ③ 災害情報メール  
消防団員幹部などの携帯電話に災害情報をメールで送信することができます。
- ④ 情報化社会に対応  
光ファイバーケーブルに対応した機器構成になっています。
- ⑤ 管内のデジタル地図  
（ベクトルデータ）作成

緯度・経度など位置情報を備えているため、将来さまざまなシステムによる場所検索や他機関との情報共有が可能になります。

### 新指令システムの主なメリット

- ・ 発信地表示システムにより災害地点の特定が容易になった
  - ・ 合成音声での予告指令・出動指令により迅速な対応が可能になった
  - ・ あらかじめプログラムすることにより出動車種編成が自動化され、何時間分どこにいたかなど車種の時刻管理が可能になった
- このように、119番通報受付から出動までをコンピュータ化することで出動隊をより早く現地へ向かわせることができるようになり、出動までの時間がこれまでに比べて約1



十日町地域消防本部  
通信指令室  
山口光俊（33歳）

### 指令室で 人命救助の 一躍を担う

新しいシステムでは、指令を出すまでの時間が格段に早くなりました。そのため通報を聴取する際は、必要な事柄を短時間で明確に聞き取るように心がけています。

通信指令室に異動して約1年、最初は現場での人命救助活動ができず、正直言って寂しい気持ちもありました。でも、「現場に出動する隊員だけが人命救助を行っているんじゃない。この指令室にいながらいか人命救助を行うかを考えればいいんだ」って思うようになったんです。応急処置の方法を電話でわかりやすく伝えることや、出動隊員が欲しい情報を判断して的確にすばやく伝え、現場活動に生かしてもらうことを常に心がけています。出動隊との連携がとれ、通信指令室の情報で現場活動がうまくいった話などを聞くととてもうれしいですね。

システムが新しくなっても、最終的に人間が判断しなくてはならないことが多くあります。そのためシステムにすべて頼るのではなく、職員全体がもっとレベルアップする必要がありますね。新指令システムは完成しましたが、これがスタートです。我々には昨年の中越大地震で得た教訓を今後生かしていく責任もあります。通信技術は日進月歩。いいシステムになることは消防のため、そして地域のためになるんだと考え、指令システムを進化させていきます。

分短縮できました。

また通信指令員は、これまで災害地点の特定に費やしてきた時間を、災害救助に必要な情報（支援情報）を出動隊により詳しく伝えたり、救急要請時の応急手当など電話での口頭指導に力を入れたりすることができるようになりました。

### 災害情報電話サービス をご利用ください

近年、災害通報や救急要請などが急激に増加しています。特に救急出動は平成3年の1、285件から昨年の2、637件に増加し、中越大地震災分を差し引いても2倍以上となりました。また、緊急情報の問合せは昨年、18、441件にのぼるな

◆ 災害情報電話番号  
☎ 025-1750-15031  
※つながりにくい状態のときもあります。時間をあけてからかけ直してください  
※5月25日発行の消防だよりで電話番号に誤りがありました。おわびして訂正します。

問合せ 十日町地域消防本部  
☎ 757-10119

# 119番通報から出動指令まで



119番は、火事や救急など緊急のときに使用する電話です。固定電話は市内のどこからかけても、十日町地域消防本部通信指令室につながります。



西分署

南分署



十日町地域消防本部（十日町地域消防署）



松代分遣所

松之山分遣所

※災害が発生すると、消防団も出動します

119番通報 いたずら電話は絶対にやめましょう。必要なときにつながらない恐れがあります

出動指令

通信指令室



出動までの時間が今までより約1分短縮

## 1分という時間

- ・ 時速60kmの車…1km進むことができます
- ・ 全力で走る人間…300~400m進むことができます

## 119番通報のポイント

119番通報すると、通信指令室では次のことを聞きます。落ち着いて話をしてください。

- ① どうしたのですか？…「火事です」「交通事故です」「急病人です」など、何が起きたかを教えてください
- ② どこですか？……… 住所や世帯主、電話番号、目印になる建物などを教えてください
- ③ どうなっていますか？…「建物が燃えている」「人が倒れている」「頭から出血している」など、状況を教えてください
- ④ あなたは？……… 住所、氏名、電話番号などを教えてください（確認のため電話をかけることがあります）

質問に答えている間に、通信指令室ではすでに出動指令を出しています。このほかにも必要なことを聞かれたらハッキリと答え、要件が終わるまで電話を切らないでください。

体育施設使用料一覧 **個人使用**

区分	種類	個人使用料				問合せ	
		一般・高校生	中学生	小学生	幼児		
A券 総合体育館 (トレーニング室を含む) ※A券でB券の施設も利用することができます	1回券 (1回の入場につき)	300円	150円	-	-	A	
	定期券	1か月券	2,000円	1,000円	-		-
		3か月券	4,000円	2,000円	-		-
		6か月券	6,000円	3,000円	-		-
		12か月券	9,000円	4,500円	-		-
B券 総合体育館 (トレーニング室を除く) 市民体育館 川西総合体育館 松代総合体育館 松之山体育館 武道館	1回券 (1回の入場につき)	200円	100円	100円	無料 (高校生以上の 同伴が必要)	A B C	
	定期券	1か月券	1,000円	500円	500円		
		3か月券	2,000円	1,000円	1,000円		
		6か月券	3,000円	1,500円	1,500円		
		12か月券	5,000円	2,500円	2,500円		
陸上競技場	1回券 (1回の入場につき)	200円	100円	100円	無料 (高校生以上の 同伴が必要)	A	
	定期券	1か月券	1,000円	500円	500円		
		3か月券	2,000円	1,000円	1,000円		
		シーズン券	3,000円	1,500円	1,500円		
吉田クロスカントリーコース	1回券 (1回の入場につき)	300円	150円	150円	無料 (高校生以上の 同伴が必要)	A	
市民プール	1回券 (1回の入場につき)	200円	100円	100円 (高校生以上の 同伴が必要)	50円 (高校生以上の 同伴が必要)	A	
松代プール 室野プール 蒲生プール	1回券 (1回の入場につき)	200円	100円	100円 (高校生以上の 同伴が必要)	無料 (高校生以上の 同伴が必要)	C	
松之山プール	1回券 (1回の入場につき)	50円	30円	30円 (高校生以上の 同伴が必要)	30円 (高校生以上の 同伴が必要)	E	

※十日町市総合体育館のトレーニング室を利用する場合は初回到登録講習会の受講が必要です。

申込み・問合せ	利用施設	問合せ
	A 十日町地域の体育施設	十日町市総合体育館 ☎ 752-4377
	B 川西地域の体育施設	川西総合体育館 ☎ 768-2167
	C 松代地域の体育施設	松代総合体育館 ☎ 597-3752
	D 中里地域の体育施設	教育委員会中里事務所 ☎ 763-2493
	E 松之山地域の体育施設	教育委員会松之山事務所 ☎ 596-2265
	F スポーツパレス川西	松葉荘 ☎ 768-2242



総合体育館



当間多目的グラウンド (クローチアピッチ)

**楽しもうスポーツ、つくろう健康** 市内の体育施設の使用料をお知らせします。

体育施設使用料一覧 **専用使用**

施設名	専用使用料 (1時間)	問合せ	
総合体育館	アリーナ	1,100円 (1/2面は1/2料金)	A
	アリーナ照明	2,000円 (1/2面は1/2料金)	
	屋内グラウンド	1,100円 (1/2面は1/2料金)	
	屋内グラウンド照明	500円 (1/2面は1/2料金)	
	屋内グラウンド暖房	1,500円	
	親子幼児健康室	500円	
	卓球室	500円	
市民体育館	アリーナ	550円 (1/2面は1/2料金)	A
	アリーナ照明	1,000円 (1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ 小室 (更衣室を含む)	300円 200円 (1室につき)	
川西総合体育館	アリーナ	1,100円 (1/2面は1/2料金)	B
	アリーナ照明	2,000円 (1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ	500円	
	武道場 (柔道、剣道、空手、相撲)	1室 300円 (8時30分~17時30分) 1室 500円 (17時30分~21時30分)	
	会議室 (大)、研修室 会議室 (小)、放送室	1,000円 (1室につき) 300円 (1室につき)	
中里体育館	アリーナ	400円 (1/2面は1/2料金)	D
	アリーナ照明	500円	
	ステージのみ	200円	
松代総合体育館	アリーナ	1,100円 (1/2面は1/2料金)	C
	アリーナ照明	2,000円 (1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ	500円	
	柔道室	550円 (8時30分~17時30分) 1,000円 (17時30分~21時30分)	
	会議室 和室	500円 300円	
松之山体育館	アリーナ	550円 (1/2面は1/2料金)	E
	アリーナ照明	1,000円 (1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ ミーティングルーム	300円 200円 (1室につき)	
武道館	相撲場、空手道場、 剣道場、柔道場	550円 (8時30分~17時30分) 1,000円 (17時30分~21時30分)	A
	会議室	250円	
市民ハスボス	指導員室、会議室、 ワックスルーム、 選手控室 (A~E)	250円 (1室につき)	A
高道山体育館	350円 (照明料含む)	D	
笹山野球場	800円	A	
真田野球場	300円	B	
橋運動場	300円		
夜間照明	6,000円	D	
	6,000円		
中里グラウンド	500円	D	
夜間照明	6,000円		
城ヶ丘テニスコート	150円 (1面につき)	A	
夜間照明	600円 (1面につき)		
松之山テニスコート	200円 (1面につき)	E	
夜間照明	600円 (1面につき)		

施設名	専用使用料 (1時間)	問合せ	
総合公園	野球場	800円	A
	夜間照明	6,000円	
	テニスコート	600円 (1面につき)	
	夜間照明	600円 (1面につき)	
信濃川運動公園	野球場 (A~C)	500円 (1面につき)	A
	テニスコート	150円 (1面につき)	
	サッカー場	450円	
水沢運動公園	野球場	300円	A
	テニスコート	150円 (1面につき)	
	ゲートボール場	150円 (1面につき)	
庚塚運動場	野球場	800円	B
	夜間照明	6,000円	
	テニスコート	200円 (1面につき)	
夜間照明	600円 (1面につき)	A	
	600円 (1面につき)		
青少年・岩野山・飛渡・東部運動広場	300円	A	
当間多目的グラウンド	4,000円 (1面につき)	A	
中子運動場	300円	B	
白倉運動場	300円	D	
倉俣グラウンド	300円	C	
松代グラウンド	300円	E	
松之山グラウンド	500円	E	
夜間照明	6,000円	A	
競技場	2,200円 (大会などで独占的に利用する場合) 1,000円 (練習会などでほかの利用者とともに利用する場合)		
陸上競技場	本部、役員室、審判員室、会議室	1室 250円 (大会などで利用する場合は、競技場の使用料に含まれる)	A
	競技本部室、ミーティングルーム	1室 250円 (大会などで利用する場合は、競技場の使用料に含まれる)	A
吉田クロスカントリーコース	クロスカントリーコース	4,000円 (大会などで独占的に利用する場合) 1,500円 (練習会などでほかの利用者とともに利用する場合)	A
	競技本部室、ミーティングルーム	1室 250円 (大会などで利用する場合は、競技場の使用料に含まれる)	
中子・松代・松之山クロスカントリーコース	2,000円 (大会などで独占的に利用する場合) 750円 (練習会などでほかの利用者とともに利用する場合)	B C E	

施設名	専用使用料	問合せ	
スポーツパレス川西	ゲートボールコート	1,000円 (1時間 1面につき)	F
テニスコート	2,000円 (1時間 1面につき)		
運動場	2,000円 (1時間 1面につき)		
ゴルフ	500円 (1回備付けボール50球)		
バッティング	200円 (1回備付けボール20球)		
休憩室、ミーティングルーム	500円 (1時間 1室につき) (上記施設と併せて利用するときは無料)		

※体育またはスポーツ以外、営利目的、広域2市町以外、入場料を徴収する場合の使用料は別に定めます。

行政と協働で行う地域づくりに取り組んでみませんか

# 地域協議会委員募集

地域協議会は、合併後の十日町市で地域の特性をいかした個性豊かな地域づくりを推進し、合併協議事項を監視するため、住民の皆さんで構成される委員会です。旧市町村単位で設置され、各協議会の委員構成はそれぞれ異なります。今回は、川西・中里・松之山地域の委員を公募により募集します。※松代地域は募集しません。十日町地域は選定方法を協議中です。

- 募集人数** 川西3人、中里5人、松之山5人
- 任期** 委嘱の日から2年間
- 応募資格** 該当地域に住所を有する、7月1日現在20歳以上の人
- 応募方法** 応募用紙（各支所に配置）に必要事項を記入し、該当支所地域振興課自治振興係に提出（郵送・FAX・Eメール可）
- 応募締切り** 6月30日（木）（必着）

- 選考結果** 7月中に応募者本人に通知
- 委員構成**
  - 十日町地域 地区振興会や各種団体など最大25人
  - 川西地域 地区振興会8人、各種団体9人、学識経験者5人、公募3人
  - 中里地域 地区振興会7人、各種団体13人、公募5人
  - 松代地域 地区振興会14人、各種団体9人、学識経験者2人、
  - 松之山地域 地区協議会6人、各種団体3人、学識経験者6人、公募5人

**申込み・問合せ**  
 総合政策課行革協働係 ☎757-3111（内線232）  
 川西支所地域振興課自治振興係 ☎768-3111  
 中里支所地域振興課自治振興係 ☎763-3111  
 松之山支所地域振興課自治振興係 ☎596-3131

## 下水道使用料金表（1か月あたり）

区分	汚水の排除量	使用料（月額）
基本料金	10m <sup>3</sup> まで	1,450円
使用料金（1m <sup>3</sup> につき）	10m <sup>3</sup> を超え、25m <sup>3</sup> まで	165円
	25m <sup>3</sup> を超え、50m <sup>3</sup> まで	175円
	50m <sup>3</sup> を超え、100m <sup>3</sup> まで	185円
	100m <sup>3</sup> を超え、200m <sup>3</sup> まで	190円
	200m <sup>3</sup> を超え、500m <sup>3</sup> まで	195円
	500m <sup>3</sup> を超え、1,000m <sup>3</sup> まで	200円
	1,000m <sup>3</sup> を超え、2,000m <sup>3</sup> まで	205円
	2,000m <sup>3</sup> を超えるもの	215円

※消費税抜き

4月1日から下水道使用料金が変更になりました。7月からは新料金での納付（旧十日町市の一部と川西支所管内は8月から）となります。下水道の使用料は、水をたくさん使うほど割高になる累進使用料金制を採用しています。料金は汚水量（水道水と下水道に流入する井戸水などの使用水量を合算したもの）に単価を乗じて計算します。

納めていただいた下水道使用料は下水道施設の整備・修繕や処理場で汚水処理しきれいな水に還元する費用の一部に充てています。

**便利な口座振替をご利用ください**  
 口座振替を利用すると、納め忘れを防ぐことができます。手続きは金融機関で行ってください。引落し口座の預金通帳と印鑑が必要です。

# 下水道使用料金が 変わりました

問合せ  
 下水道課  
 ☎752-7441

# 平成18年度採用 十日町市職員募集



平成18年4月1日採用の十日町市職員採用試験を実施します（高等学校卒業者など対象の職員採用試験は実施未定）。8月に実施する十日町地域広域事務組合（消防士）の採用試験詳細は、次号6月25日号でお知らせします。

**募集職種**  
 ①一般事務上級②建築上級③保育士

**募集人数**  
 ①③若干名②1人

### 受験資格

- 昭和53年4月2日以降に生まれた（採用日現在28歳に達しない）人で、
- ①学校教育法による大学卒業者（来春卒業見込者含む）
- ②学校教育法による大学の建築専門課程卒業者（来春卒業見込者含む）
- ③保育士の資格取得者（来春取得見込者含む）

### 試験方法

- 【第1次試験：筆記試験】  
 期日 7月24日（日）  
 会場 十日町保健センター  
 試験科目 教養試験、専門試験、適性試験、作文
- 【第2次試験：面接試験】  
 期日 9月上旬（会場など詳細は1次試験合格者に直接通知）

### 申込み

土・日曜日、祝日を除く7月1日（金）までの午前8時30分～午後5時15分、必要書類を総務課人事係に提出（持参する場合は本人以外でも可、

郵送可※7月1日必着）

### 必要書類

#### 【共通】

職員採用試験申込書（総務課人事係に配置、ホームページ <http://www.city.tokamachinagata.jp>）にも掲載）、返信用切手（80円切手2枚）

#### 【職種別】

- ①②大学の成績証明書（来春卒業見込者は最近までのもの）、来春卒業見込者は卒業見込証明書
- ③大学・短大などの成績証明書（来春卒業見込者は最近までのもの）、

在学中の者は保育士資格取得見込証明書、すでに卒業している者は免許証の写しまたは資格証明書の写し

※申込書類は返却しません

### 給与（初任給）

①②170,700円③148,500円（17年4月1日現在、受験資格取得直後に採用の場合）

### 問合せ

総務課人事係 ☎757-3111  
 （内線212）

### 新型テレビ？

ここは本庁入口正面、いきなり目に入る大画面。場所柄、こんなところにあるのは新型液晶テレビかプラズマ大画面の試作品か…。

いえいえ、これは市内のIT関連企業が提供している情報表示盤で、決してワイドショーなんかが見られるわけではありません。

「なんだガッカリ」と言わず、ちょっと足を止めて見てください。イベントや耳寄りなお知らせなどをキヤッチできますよ。

ちなみに、ウラをのぞいてみても、何もありませんので…念のため。





アトム基金の代表者(左)から寄付を受ける田村川西支所長

中越大地震で被災した子どもたちの心をいやしてほしいと、鉄腕アトムで有名な漫画家、故手塚治虫さんの作品「火の鳥」『ブラックジャック』など合わせて120冊が、榎手塚プロダクションから旧川西町の全小学校に寄贈されました。手塚プロダクションでは、子どもたちの夢を形にするために役立てたいと「アトム基金」を設置しています。このほど、中越大地震で被害に

### アトム基金が被災地の子どもに寄付

あつた地域の中で子どもたちに有意義に配分したいということで、育成活動に積極的に取り組んでいる旧川西町の団体に寄付したいというお話しがありました。

5月19日(木)、十日町市や小千谷市などでの生活体験やボランティア活動経験のある同プロダクションの早部三郎プロデューサーほか3人が川西支所を訪れ、基金の一部を子育てネットワーク広場(小嶋伸子代表・会員51人)、お話の会ふきのとう(角谷幸江代表・会員15人)、親子遊びの会(清水裕美代表・会員10人)の3団体に寄贈しました。

当日は、川西地区ボランティア連絡協議会(会員1,035人)の白井マサ会長と、子育て活動をしている3団体の代表が、早部プロデューサーほか関係者を出迎え、白井会長が代表して、「子どもたちがすこやかに育つよう活用させていただきます」とお礼を述べました。

# かわい新聞

川西支所  
☎768-3111

## 湯コー米マイ心ハート

# まつのやま

松之山支所  
☎596-3131

…市民との協働を目指して…

## 第1回松之山地域協議会 設立準備会開催



合併後も地域の特性を生かしたより良い地域づくりを進めるために、旧市町村単位で地域自治組織(地域協議会)を設置することが合併協議会で確認され、合併前の各市町村議会で議決されました。

松之山地域では、3月に行われた旧町議会全員協議会で地域協議会の設立について審議し、スムーズに行うための設立準備会を立ち上げました。その中で地域協議会の組織や事業計画などを調整したうえで、新市の協議会設立に合わせて完全移行するという方向が決定されました。

5月9日(月)、松之山支所で第1回松之山地域協議会設立準備会を開催しました。今回の会議では、旧町議会で選出された9人の公共的団体の代表の皆さんに、地域協議会設立にかかる現在までの経過を説明し、学識経験を有する者としてお願いする

6人の委員を選出させていただきました。これは、旧町議会全員協議会で、学識を有する者の人選は公共的団体の代表者をお願いすることに決定していたためです。松之山地域協議会の委員は20人で、残り5人は公募により選出します。

席上では、協議会のあり方や人選の方法など活発な議論が交わされました。「若者の登用が必要であり、そのためには会議の開催方法や報酬の額なども一考の余地がある」「人選は地区間のバランスも考慮する必要がある」「社会的背景から女性の登用も必要である」「専門部会を作ることによって既存の組織間で協力体制が整っている部分にまで影響が出るようでは困る」などさまざまな意見が出され、最終的に6人の委員が推薦さ

れました。現時点では、推薦いただいた皆さんに事務局が委員をお願いしている段階ですが、近日中に決定する見込みです。さらに公募で選出した5人(9ページ参照)を加え、地域協議会に移行することになります。豊かな大自然を背景にした観光事業や味に定評のある稲作を基盤とした松之山の地域づくりに向け、20人の地域代表者が行政と二人三脚で歩き出します。

## ～きのこ生産で地域活性化へ～ 工業団地になめこ培養棟完成

新山地内にある三省工業団地に3月末、なめこ培養棟が完成しました。この施設は、ゆきぐに森林組合が昨年9月から国と県、そして市(旧松之山町)からの補助金を受け建設を進めていたものです。

現在、松之山地域ではゆきぐに森林組合と生産組合で年間約370トンのなめこ生産量がありますが、この培養棟の完成で2倍の750トンとなります。施設内には菌植えやビン詰など全自動で行う培養機械も整備され、秋からの本格的な稼働を待っています。

また5月11日(水)、培養棟に隣接した敷地で「きのこ発生棟」と「パッケージセンター」建設の地鎮祭が行われました。2施設は9月末の完成、10月中旬の出荷を目指しています。なめこ生産は、地場産業の振興とともに雇用の場の確保としても大いに期待されています。



なめこ培養棟

## お騒がせ しています 工事が進む 千手中央コミセン

■ホールは9月ごろ形に  
現在、工事現場ではホール部分の建築が進行しています。9月下旬にはホールの全体的な形が現れる予定です。

ホールは平らな床での利用のほか、可動席を利用した場合は約250人を収容できます。また、7m×15mのステージ、楽屋、防音型リハーサル室が併設しています。ステージ緞帳は、平野壮弦氏(山野田出身、書家・コマージュカルグラフィアー)にデザインを依頼しています。

### ■世界に一つの緞帳

ホールに入ると、大きく目に飛び込んでくるのが、「緞帳」です。緞帳は、幅10m、高さ5・5mの大きさです。デザイン画は、平野壮弦氏が東京

のアトリエで最後の仕上げ作業に奮闘中です。この原画をもとに、緞帳の製作が進められます。製作工程は、原画の色や模様が織物データ化され、色相、デザイン表現の確認、試し織りが繰り返されます。本織りは、広幅電子ジャガード機で織られ、防炎加工、縫製、仕上げ加工が行われて、建築現場には年明けに搬入される予定です。紋織物で「世界に一つの緞帳」は、きつとこの施設の顔となることでしょう。



ホール部分のコンクリート打設作業 (5月26日(木))

問合せ 教育委員会川西事務所  
☎768-2167



### 古文書に親しみ、古文書を楽しむ

5月21日(土)、「古文書にふれる楽しさ～加賀屋文書と私～」と題した公開講演会が情報館で行われました。講師を務めたのは、県立文書館の杉本耕一氏です。杉本さんは、織物関係の自治体史とのかかわりや十日町市史編さんでの加賀屋文書との出会いを振り返り、その後、加賀屋文書の内容を具体的に説明しました。約100人の聴衆に対して杉本さんは、「現地の史料は現地で翻訳し、現地にとどめることが大切。織物産地で豊かだった十日町は文化レベルが高く、地震後の古文書の取り扱い評価も高い」と史料を後世に伝えることの大切さを話していました。講演会終了後には、中越大震災で情報館に緊急避難した古文書などを整理するボランティアの説明会が開催されました。

**熱きギターに酔いしれて**  
5月25日(水)、サンパレスナカノ(元町)でYAROUKAI(高橋徹会長)主催のコンサート「熱きギターと歌の競演」が開催され、約100人の観客がギターと歌の夕べを満喫しました。  
出演は、日本ギター界の草分け的存在の中林淳真氏とメキシコ国立音楽大学教授のファン・カルロス氏、アルセンチンの歌姫といわれるソフィア・ルジヨニー氏の三人。  
周囲が暮色から夜景に移る中、魅惑の音色が館内を包んでいました。



### 深緑に囲まれて松之山温泉まつり

日本三大薬湯の一つ、松之山温泉の温泉まつりが5月21日(土)、松之山温泉駐車場「峡谷の灯籠」特設ステージで開催されました。まつりは保育園児の管領塚供養でスタート。稚児行列、松之山中学生徒によるブラスバンド演奏と続きました。その後、若い衆が温泉神輿を担いで街中を練り歩き、地元松之山「華耀舞」によるよさこいソーラン踊りが披露されました。辺りが暗くなり始めたころ、メインイベントのBSNラジオミュージックポスト公開録音が始まりました。会場を埋め尽くした約1,500人の観客は、司会者・大倉修吾さんの軽快なおしゃべりとゲスト・北原ミレイさんの歌で大いに盛り上がりました。最後には花火が打ち上げられ、夜空に咲いた大輪の花を楽しみました。



## まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

### 威風堂々大名行列

5月29日(日)、築城から数えて653年目となる節黒城跡(上野)で、節黒城跡保存会(上村晴夫会長)主催の第35回節黒城山開き祭りが開催されました。

戦国時代の城主上野氏の碑がある山頂で安全祈願祭が行われた後、大井田城跡(中条)など十日町市、小千谷市に点在する十数城と狼煙の交換を行いました。

その後、この祭りのメインイベント・大名行列が「下一、下一！」の声とともに新緑まぶしい山を下り、中腹のキャンプ場では恒例の芸能大会が催されて、参加者の拍手と歓声が山腹にこだましていました。



**水害に備えて水防訓練**  
十日町地域の信濃川水防訓練が5月26日(木)に津南町の中津川運動公園で行われました。出水期にあたり、水防技術を向上させ作業の安全を図り、洪水に対して適切な対処を行うことを目的に開催されたものです。当日は、市内と津南町の消防団員など約150人が木流し工法や改良積み土のう工法、トラッククレーン車を使用したブロック投入工法を実施しました。昨年は県内で大規模な水害が発生したこともあり、参加者は真剣な表情で取り組んでいました。



**広い車窓で風景を楽しむ**  
5月28日(土)・29日(日)の2日間、飯山線じよんのび風つ子号が十日町～長野駅間を走りました。側面に壁が少ないこの列車は、車窓が大きく、普段よりずっと広い沿線の光景を楽しめます。また、テーブル付きの客席はすべて木製で、中には昔懐かしいダルマストープも。長野から十日町まで車窓を眺めてきた男性は「今回の旅で一番きれいだった風景は信濃川沿いの緑と田植えです」と話していました。両日とも晴天に恵まれ、多くの乗客がローカル線の旅を満喫していました。

### 市民に親しまれて30年

十日町市民吹奏楽団の設立30周年記念演奏会が6月5日(日)に市民会館で行われました。市民吹奏楽団は昭和49年に音楽同好会としてスタート、翌年消防音楽隊を再編成して正式に発足し活動を続けてきました。この間、定期演奏会や雪まつりパレード、成人式など市の行事にも積極的に参加し、総務庁長官賞や妻有文化賞などを受賞しました。第5代団長の富沢勉さんは「活動に対して賞をいただいたことは、どこの団体にも負けない勲章だと思っています」と話していました。この日は「オペラ座の怪人」など11曲が披露され、超満員の観客は力強い演奏に惹き込まれていました。





## 元気出そうぜの！川治んしょ

中越大震災からの川治地区の早期復興を願う川治地区復興祭（川治地区振興会主催）が6月4日（土）、妻有神社脇の「ステージ妻有の杜」で開催されました。復興祭では、避難所となった川治小学校の職員の皆さんの、避難生活中の献身的な協力を改めてお礼をするため感謝状を贈呈、続いて市内学校出身の蘭燃（本名：坂田真由美）さんによる心の復興ライブが行われました。蘭燃さんは、中越大震災復興のために制作した曲「空になろう」をはじめ多くの歌を披露。最後に完全復興を願い、川治のオリジナル曲「雪ふる里」を参加者全員で合唱し終了しました。途中から降り出した大粒の雨と雷に負けず、集まった約400人は復興への心意気を見せつけるように盛り上がりました。

tokamachi topics

### 埼玉に雪山すべり台出現

5月22日（日）に行われた埼玉県和光市と和光市民まつりに雪山すべり台が登場しました。十日町市から大型タンク4台分（40トン）の雪を運び込んで作ったものです。都会では見るここのない雪のすべり台に子どもたちは大喜び。常に順番待ちの長い列ができるなど大人気でした。和光市とは昨年からの災害協定を結んでおり、ヘルナティオは和光市の保養施設に指定されています。また、和光市民まつりでは十日町市の物産も販売されるなど都市間の交流も進められています。



## 埼玉県の小学生が十日町赤倉で農業体験

埼玉県東鷲宮小学校の5年生と先生など71人が5月28日（土）・29日（日）の2日間、十日町赤倉集落を訪れ農村・農業体験を行いました。一行は到着後、集落の皆さんの指導で早速さつまいも植えや田植えに挑戦。泥んこになりながら何とか作業を終えました。その後、わら細工に挑み、夜は集落内の各家庭にホームステイをして交流を深めました。また、翌日は朝から集落の運動会に参加。終了後にもちつき大会を行い、昼食を兼ねたお別れ会などすべての日程を終了して帰路につきました。秋には6年生がこの地を訪れ、収穫作業を行います。

東鷲宮小は赤倉小学校と交流を行っていましたが、平成15年3月の赤倉小閉校に伴い、現在は十日町赤倉集落と交流を継続しています。

### 第49回松之山探鳥会

5月29日（日）、第49回松之山探鳥会が開催され、市内外から約50人の野鳥ファンが参加しました。参加者は「森の学校」キヨロ駐車場に早朝集合し、4コースに分かれて出発。約2時間かけてバードウォッチングを楽しみました。今年は41種の野鳥が確認されましたが、残念ながら人気のアカシヨウビンは昨年に続き確認されませんでした。また、前日には県野鳥愛護会の渡辺央さんを講師に迎え、松之山温泉センター鷹の湯で野鳥集會が開催されました。



tokamachi topics

## 元プロ野球選手が小学生を指導

元プロ野球選手が子どもたちに野球を教える、読売さわやか野球教室が5月21日（土）に笹山野球場で開催され、市内の小学生10チーム・約120人が参加しました。先生役を務めたのは巨人や西武で活躍した鹿取義隆投手と鈴木康友内野手です。鹿取さんが投手、鈴木さんが野手の子どもたちを指導しました。鹿取さんは球の握り方や投球フォームをチェック。また、鈴木さんは走塁やバッティングのポイントなどを伝授しました。元プロ野球選手の実技を交えたわかりやすい指導に、参加した子どもたちはそれぞれの課題や欠点、目標を見つけ、上達への意欲を大きくしていました。



### 紋次郎、熱く語る！

6月1日（水）、元参議院議員で俳優の村敦夫氏を迎え、クロス10で講演会が開催されました。「木枯し紋次郎政治を斬る！平和を語る！」（十日町平和センター）主催と題した講演会で中村氏は、現代の経済発展を優先する政治については「つらりと斬りすてました。また、「世界遺産になった熊野の自然を守った博物学者・南方熊楠の精神を改めていかなければならない」と、日本にも環境を重視する政治理念を根付かせることの大切さなどを熱心に語りました。

## 十日町ユーモアクラブ35周年記念公演

5月22日（日）、十日町ユーモアクラブ35周年記念公演会が市民会館で開催され、約400人が笑いとお笑いを楽しみました。当日は、クラブ会員13人が落語や小ばなし、手品、ダンス、舞踊、民謡、歌謡曲、漫談、物まねなどを熱演。会場は大きな笑いに包まれました。また、落語家の八光亭春輔師匠も特別出演し、記念公演に花を添えました。

十日町ユーモアクラブは35年前に全日本ユーモアクラブ十日町支部として創会。これまで、新しいメンバーを加えながら、「自ら楽しみ、人様にも楽しんでいただく」を合言葉に数々の笑いとお笑いの公演を重ねてきました。



### なごみの家で歯科検診

むし歯予防週間の一環として6月3日（金）、知的障害者授産施設なごみの家で歯科検診が行われました。十日町市・中魚沼郡歯科医師会（中林靖夫会長）が障害者を対象に毎年実施しているものです。当日は3人の歯科医師が検診にあたり、なごみの家や精神障害者入所授産施設工ナセル妻有、精神障害者地域生活支援センターエンゼル妻有の利用者など約90人が受診しました。緊張した表情で順番を待っていた受診者も、検診後には笑顔で白い歯を見せていました。

**知事とのタウンミーティング  
十日町地域  
パネルディスカッション**

県知事が市民と意見交換を行います。●日時 6月24日(金)午後2時～4時 ●会場 情報館 ●参加費 無料 ●定員 12名 ●先着120人 ●テーマ 中山間地農業を活性化させた地域づくり ●コーディネーター 富井富士子氏(自然食品販売) ●池田美佳氏(NPOネリスト) ●池田美佳氏(NPOふるさとわっしょい事務局)、清水義晴氏(元新潟県地域興しマイスター)、滝沢英喜氏(中魚沼青年農業士会会長)、宮沢健太郎氏(グリーン・ヒル・フアーマーズ)、泉田裕彦新潟県知事 ●申込み・問合せ 6月20

**GUIDE**

お知らせ・ガイド  
市役所 TEL 757-3111

期 日	内 容
7月16日(土)	ほっかほかごはんを炊いてみよう!
8月6日(土)	つつつる。そうめんをゆでてみよう!
9月17日(土)	お魚には栄養がいっぱい
11月19日(土)	まめになる!?お豆さんの料理
11月26日(土)	郷土料理はおいしいよ。十日町は最高!
12月10日(土)	クリスマスケーキに挑戦!!

※時間はいずれも午前9時30分～

**レクリエーション  
ダンス体験教室**

おなじみの曲に合わせて体を動かす、ステップを踏むだけ!

**さわやかクッキング教室**

楽しく料理を作りましょう。  
●会場 中央公民館 ●対象 小学生5年生～中学生 ●定員 12名 ●講師 管理栄養士・蕪木康子先生 ●参加費 1回500円 ●申込み・問合せ 6月30日(木)までに、中央公民館 ☎757-5011

**キナレ明石の湯  
温泉健康講座**

温泉に入り、健康を目指しましょう。●日時 6月27日(月)午前10時～正午 ●会場 キナレ明石の湯 ●参加費 500円 (明石の湯入館料) ●定員 12名 ●先着

**にいがた連携公開講座**

大学など高等教育機関と県、市教育委員会共催の講座です。●日時 6月25日(土)午後1時30分～3時 ●会場 情報館 ●入場料 無料 ●講師 新潟産業大学教授・鶴田洋子氏 ●テーマ 「子どもと楽しむ絵本の世界」 本を読む力は学力が伸びます。絵本に親しむことは、心の大きな財産になるでしょう。活字を音読することは、大人にとっても老化を防ぐ方法の一つと言われています。子どもとともに絵本をどう楽しんだらいいかを考えます ●問合せ 情報館 ☎750-5100

# U-20日本代表 クロアチアピッチでトレーニング

サッカーU-20(20歳以下)FIFAワールドユース選手権大会(6月10日からオランダで開催)に出場する日本代表メンバー候補29人が、5月25日(水)～31日(火)の7日間、クロアチアピッチ(珠川)でトレーニングキャンプを行いました。



U-20日本代表選手団(上)と、紅白戦で競り合う森本選手(右)

筑波大学の平山相太選手やJ-1東京ヴェルディの森本貴幸選手、同ジュビロ磐田のカレン・ロバート選手など将来有望な選手たちは、今年の使用初めとなるクロアチアピッチで、体をほぐす運動や実戦形式の練習に汗を流していました。

選手到着直後の25日には、ホテルベルナティオで歓迎セレモニーが行われました。田口市長や高乗頼当間高原リゾート代表取締役社長の歓迎あいさつを受けて、大熊清監督は、「震災から復興へと立ち上がった十日町の皆さんのエネルギーをいただいて、われわれも全力で戦います」と力強く結びました。



あいさつする大熊監督と選手団

クロアチアピッチ育ちの若きイレブンを、みんなで応援しましょう。

## J-1 柏レイソルのキャンプ決定!

6月16日(水)～24日(木)の日程で、J-1 柏レイソルがクロアチアピッチでトレーニングキャンプを実施することになりました。クロアチアピッチの完成度と十日町市民のホスピタリティが、国内トップクラスチームから認められている表れですね。



## 市報の愛称決定! 市報とおかまち『だんだん』に

市報とおかまち第1号(4月10日発行)で募集した市報の愛称が「だんだん」に決定しました。

### ■方言・棚田・歓談...

4月10日から5月9日までの募集期間に応募のあった愛称候補は、144点(応募者数80人にのぼりました)。このうち、基準に合わないものを除いて選考委員会(本庁及び支所の広報担当で構成)で審査した結果、この地域ならではの特徴が表れているとして、「だんだん」が選ばれました。

その理由として次のことがあげられます。

- ①方言のあいさつ「だんだんどうも」に通じ親しみがある
- ②十日町市の特徴である「河岸段丘」、だんだん畑・だんだん田んぼ、「棚田」のイメージと重なる
- ③ステップアップ「だんだんよくなるの意味が込められている
- ④「暖」「談」「団」など、市民

の語らいと新市の一体感につながる字と結びつく

### ■使用開始は7月から

愛称に決まった「だんだん」は、2002FIFAワールドカップ公式エンブレムなどを手がけた書家平野壮弦氏(山野田出身)がデザインし、7月10日から使用する予定です。

### ■関口さんほかに入浴券

愛称候補「だんだん」を応募したのは関口美智江さん(昭和町1・49歳)で、「市報がだんだん面白くなっていつてほしい」と期待を寄せます。

関口さんには、「明石の湯」「千年の湯」「よーへり」「雲海」「鷹ノ湯」の入浴券各10枚を差し上げます。また、優秀賞として次の皆さんにも入浴券を差し上げます。ご応募ありがとうございました。(敬称略)

阿部恭子(大黒沢)、小川芳子(五軒新田)、西野正俊(寿町2)、保坂まゆみ(南鏡坂)

合併記念企画 博物館夏季特別展2005

## 女性の着物と装い

髪飾り・櫛と簪と筥と  
西潟浩平コレクション

着物は日本の伝統文化、そして女性のおしゃれは髪を飾ることから…。多種多様な美しい髪飾りを、西潟浩平さん(市内福島在住)のコレクションから公開します。

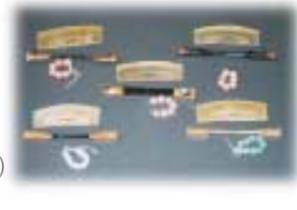
●日時 6月11日(土)～7月3日(日) 午前9時～午後5時

●会場 博物館(毎週月曜日休館)

●入館料 200円※中学生以下無料

●展示解説日時 6月19日(日)・26日(日)午前10時～11時

●問合せ 博物館 ☎757-5531



～越後名物かずかずあれど、小唄が綴る人と人～

## 十日町小唄日本一優勝大会回顧展

期 間 7月3日(日)まで  
会 場 クロス10

展示内容

- ・十日町小唄の由来や歌詞のパネル
- ・大会優勝者の写真や入賞者リスト
- ・大会ポスターやリーフレット、会場風景写真
- ・小唄に唄われた明石ちぢみと竹久夢二ポスター
- ・十日町観光協会製作のテレホンカード(十日町小唄物語5種、即売あり)

十日町市合併記念事業  
第24回 十日町小唄日本一優勝大会

日 時 7月3日(日)午後1時30分～5時30分  
会 場 クロス10

問合せ 十日町観光協会 ☎757-3345

### 寄付ありがとう

5月25日届出分まで (敬称略)

- 地域福祉基金へ＝(株)北陸総合警備 (100,000円)
- 情報館へ＝阿部昌義 (寿町2・3) 庭野秀正 (島野上ナオ (北新田3) 山賀芹子 (上新田1) 庭野勇吉 (高田町3西) 金沢武久 (新宮1) 山本貴一 (中町) 郵山重信 (室野) 三浦正之 (札幌市)
- 博物館へ＝山田正孝 (四日町3) 高沢高一 (湯本)

### 犬のしつけ方教室

20人●テーマ＝温泉でゆったり運動●申込み・問合せ＝キナレ (☎752-0117)

生後4か月から1歳前後の犬を飼っている家族を対象に、しつけ方教室を開催します。●日時＝7月13日(水)・20日(水)・27日(水)午後7時～8時30分●会場＝十日町保健所駐車場●受講料＝2,000円●定員＝先着15家族●申込み・問合せ＝十日町地域振興局健康福祉部衛生環境課 (☎757-2707)

### 赤十字救急法講習会

応急手当や心肺蘇生法など突然の事故やけがに対応するための講習会です。全日程修了者には修了証を、検定合格者には救急員適任証を交付します。●日時＝7月9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)午前9時30分～午後5時30分●会場＝水沢公民館●受講資格＝4日間の全日程に参加できる満15歳以上の人●受講料＝3,000円(テキスト代、教材代、保険料)●定員＝先着30人●申込み・問合せ＝7月1日(金)までに、日赤十日町市地区(市社会福祉協議会内☎750-5010)に提出

768-4013)に提出

**GUIDE 税**

### 市県民税の納付書を一括送付します

市県民税(普通徴収)の納付書を課税明細とともに1年分一括で6月15日(水)に発送します。各期別の納期限までに納付してください。●納期限＝第1期：6月30日(水)、第2期：8月31日(水)、第3期：10月31日(月)、第4期：18年1月4日(水)●問合せ＝税務課市県民税係(内線116)

### 十日町おやこ劇場 中越大震災復興支援 ほほえみ公演

劇団うりんこの舞台劇「ともだちや」です。●日時＝6月17日(金)午後7時●会場＝クロス10●入場料＝無料●問合せ＝加賀書院(☎752-2114)

### チャンピオンライズ 運動推進大会

消費者起点による売れる米作りを推進します。●日時＝6月22日(水)午後1時30分～4時15分●会場＝市民会館●入場料＝無料●内容＝柿崎の商・工・農による地域づくりと我が家の経営(上越市地域相談役・楡井辰雄氏)、新潟米の流通・販売状況●問合せ＝十日町農業普及指導センター(☎757-5516)

### 第35回十日町高校吹奏楽部定期演奏会

●日時＝6月26日(日)午後2時(開場1時30分)●会場＝市民会館●入場料＝無料●演奏曲目＝「カンタベリー・コラール」「スカイ・ハイ」「グリーン・ミラー・メドレー」ほか●問合せ＝十日町高校吹奏楽部(☎752-3575)

**GUIDE その他**

### 教科書展示会

小・中学校と高等学校で18年度に使用する教科書(文部科学省検定済みの全教科書)を展示します。●期間＝6月17日(金)～7月5日(火)※月曜日と6月30日(月)は休館●会場＝教科書センター(情報館内)●問合せ＝学校教育課指導係(内線311)

### 農業委員会委員一般選挙 挙立候補予定者説明会

農業委員会委員一般選挙が7月3日(日)に告示され、10日(日)に選挙が行われます。立候補予定者の説明会を開催します。●日時＝6月20日(月)午後1時30分～●会場＝十日町保健センター●問合せ＝市選挙管理委員会(内線218)

### 中越大震災被災者の公共職業訓練受講を支援します

中越大震災被災者の公共職業訓練受講を支援するため訓練期間中に訓練手当を支給します。●支給対象者＝次のいずれかに

### アクアダンス教室

●日時＝毎週土曜日午後6時30分～7時30分(7月2日開始)●会場＝十日町体力づくりスイミングスクール●対象＝18歳～59歳の人(高校生可)●受講料＝月2回コース・3,150円、月4回コース・4,725円●申込み・問合せ＝十日町体力づくりスイミングスクール(☎758-3343)

**GUIDE 募集**

### 博物館友の会会員募集

博物館を利用しながら郷土の自然・歴史・文化を学び、楽しむとする人たちの会です。独自の活動のほか、博物館事業への協力も行っていきます。●年会費＝1,000円(賛助会員5,000円)●申込み・問合せ＝博物館(☎757-5531)

### 新潟県環境賞募集

県では、リサイクルや省エネルギー、環境美化など環境に関する活動を行っている団体や個人を募集し表彰します。●応募締切り＝7月20日(水)●申込み・

問合せ＝県環境会議事務局(県民生活・環境部環境企画課内☎025-280-5149)

### 寝具洗濯・乾燥事業希望者募集

指定業者による寝具洗濯・乾燥にかかる費用(年1回分)を実費で助成します。●対象者＝在宅の寝たきり高齢者(介護手当受給者が介護をしている高齢者)または重度障害者(上下肢・肢体不自由1～2級)●助成上限金額＝4,000円●申込み・問合せ＝7月8日(金)までに、申込み用紙を市社会福祉協議会福祉課企画係(☎750-5010)または各支所に提出(印鑑持参)

### 福あかね会職員募集

7月1日付採用職員を募集します。●募集職種・人数＝看護師または准看護師・若干名●応募資格＝自動車運転普通免許を有する昭和30年4月2日～60年4月1日生まれの人●採用試験日＝申込者に通知●試験内容＝作文、面接●申込み・問合せ＝6月30日(木)(当日消印有効)までに、申込書類(申込先に配置)をあかね会事務局(〒948-0122上野甲2896番地2

●問合せ＝十日町警察署(☎752-0110)

### 土砂災害に注意!

中越大震災と19年ぶりの豪雪の影響で、例年よりもがけ崩れや地滑りなどの土砂災害が発生しやすくなっています。山などで異常に気が付いたら、克雪維持課維持管理係(内線271)または十日町地域振興局地域整備部(☎757-5399)へすぐに連絡してください。

### 道路の陥没に注意!

消雪後、下水道管理設備所をはじめ、道路の再陥没が見られます。陥没など道路の異常に気が付いたら、克雪維持課維持管理係(内線272)または下水道課(☎752-7441)へすぐに連絡してください。

### コモ市親善使節団来市延期

市報5月25日号4ページでお知らせしたコモ市親善使節団の十日町市訪問が延期になりました。使節団は、コモ市民4人の平和の旅(コモ市～十日町市)のゴールに合わせて7月に来市する予定です。●問合せ＝観光交流課☎757-3100

### 公用車の入札結果をお知らせします

市町村合併により不要となった旧首長車・旧議長車の条件付一般競争入札が5月24日(火)に市役所で行われました。入札結果は次の通りです。●問合せ＝財政課管財係(内線223)

車種	旧市町村・使用目的	最低売却価格	入札参加者数	契約額(消費税込み)
ニッサンシーマ	松代町・町長車	10,000円	2人	53,666円
ニッサンセドリック	松代町・議長車	600,000円	6人	1,114,050円
ニッサンシーマ	松之山町・町長車	10,000円	4人	110,355円
ニッサングロリアワゴン	十日町市・市長車	200,000円	4人	529,200円
ニッサンセドリック	十日町市・議長車	350,000円	申込みなし	-

### 編集後記

運動会シーズンです。先日小学生の息子の運動会に行ってきました。年を追うごとに子どもの数も、応援する家族の数も少なくなってきた寂しい限りです。私が十日町小学校にいたころは、児童数が1200人を越すマンモス校でした。今思うと、徒競走で我が子を探すのは至難の技だったろうなあ。

毎年恒例のアイリスまつりが、当高原で開催されています。季節的にも今が一番いいとき。空気が美味しい、景色が美味しい、そしてなんといっても、天気の良い日に珠川の台地から仰ぐ空は最高です。アイリスはこれから見ごろのこと。今度のお休みあたり、目の保養に出かけてみませんか。



(優)

「ようやく市が動き出したね。取材先でいっしょになった新聞記者が言いました。合併、選挙と慌ただしい4月が終わり、大型連休過ぎからいっつもイベントが毎週末、市内のどこかで開催されています。今号はまちの話「タウンヒックス」のコーナーが初めて4ページになりました。新十日町市が動き出したんだと感じます。各種イベントは手分けして取材にありますが、初めて行く場所にはドキドキ、今まではない緊張感です。そして、その場所にとり着くまでに、新市の広さを改めて実感しています。でもこれは、広報だけの特権。これからもドキドキを味わい、まだ行ったことのない場所での新たな発見と出会いを楽しみたいと思います。



(玉)

～初夏を告げる虹の花が高原の風に揺れる～

# アイリスまつり

アイリスまつりが5月28日(土)から当間高原リゾートベルナティオの花だいらで開催されています。さまざまな色合いをなすことから「虹の花」とも言われるジャーマンアイリス。十日町に初夏の到来を告げる虹の花は、さわやかな高原の風に揺られていました。122種30万株を誇る当間高原のジャーマンアイリスは、今が見ごろです。



## 市民の動き

■人口 63,708人(-79) 男 31,219人(-32) 女 32,489人(-47)  
■世帯数 19,862世帯(-4) 5月末現在( )は前月からの増減